



奈良県経済の概況

一部に弱い動きがみられる

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比
8 か月ぶりの減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比
3 か月連続の減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比
2 か月ぶりの減少

雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.01 ポイント
低下の 1.18 倍

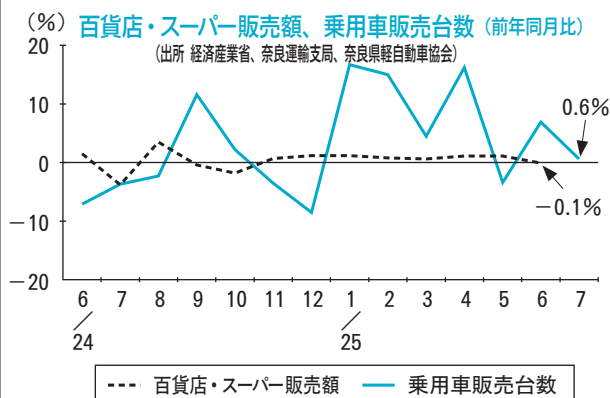
企業倒産 倒産件数は 18 件
負債総額は 7 億 17 百万円

生産活動 鉱工業生産指数は前月比
2 か月ぶりの上昇

1

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 8 か月ぶりの減少

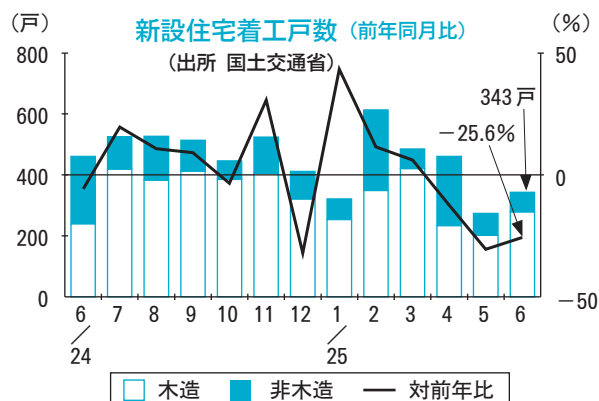


- 6月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 0.1% 減の 170 億 34 百万円となり、8 か月ぶりの減少。
- 7月の乗用車販売台数は前年同月比 0.6% 増の 3,280 台と、2 か月連続の増加。普通乗用車は同 2.9% 減、小型乗用車は同 6.0% 増。軽乗用車は同 2.2% 増となった。

2

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 3 か月連続の減少

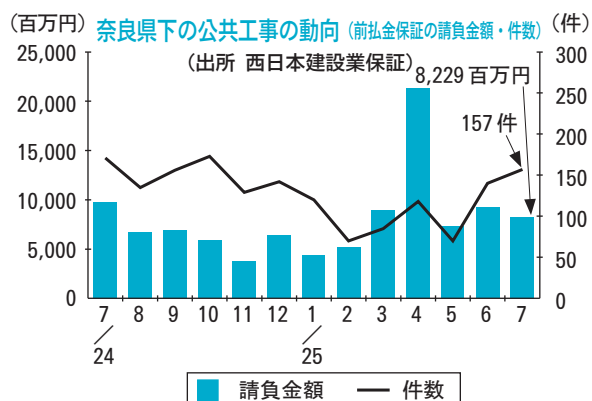


- 6月の新設住宅着工戸数は前年同月比 25.6% 減の 343 戸と、3 か月連続の減少。
- 利用関係別にみると、持家は同 11.6% 減の 160 戸と 3 か月連続の減少、貸家は同 45.3% 増の 125 戸と 4 か月ぶりの増加、分譲住宅は同 70.6% 減の 57 戸と 2 か月連続の減少となった。

3

公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

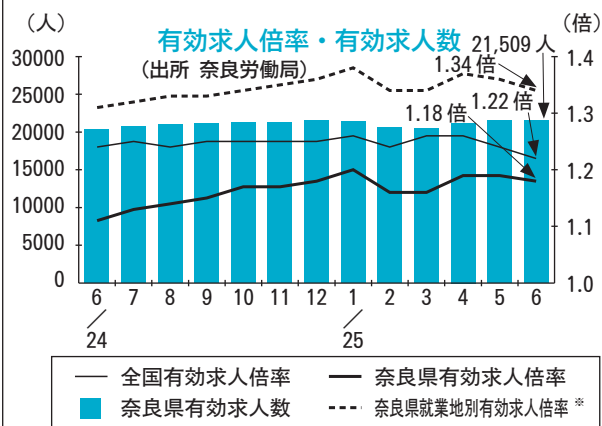
公共工事請負金額は前年同月比 2 か月ぶりの減少



- 7月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 8.2% 減の 157 件となり、2 か月ぶりの減少。金額は同 15.5% 減の 82 億 29 百万円と、2 か月ぶりの減少。
- 発注者別にみると、国は同 61.5% 減、県は同 16.6% 増、市町村は同 0.2% 増。

雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.01 ポイント低下の 1.18 倍



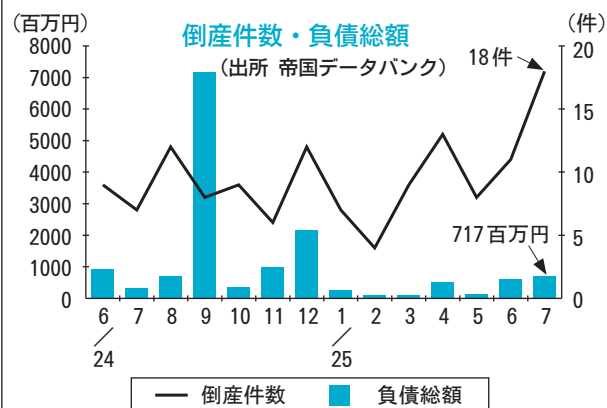
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- ・6月の有効求人倍率（季調値）は前月比0.01ポイント低下の1.18倍となり4か月ぶりの低下。前年同月比は0.07ポイント上昇。
- ・新規求人倍率（季調値）は、前月比0.01ポイント低下の1.96倍となり2か月連続の低下。前年同月比は0.18ポイント上昇。

5

企業倒産

倒産件数は18件、負債総額は7億17百万円

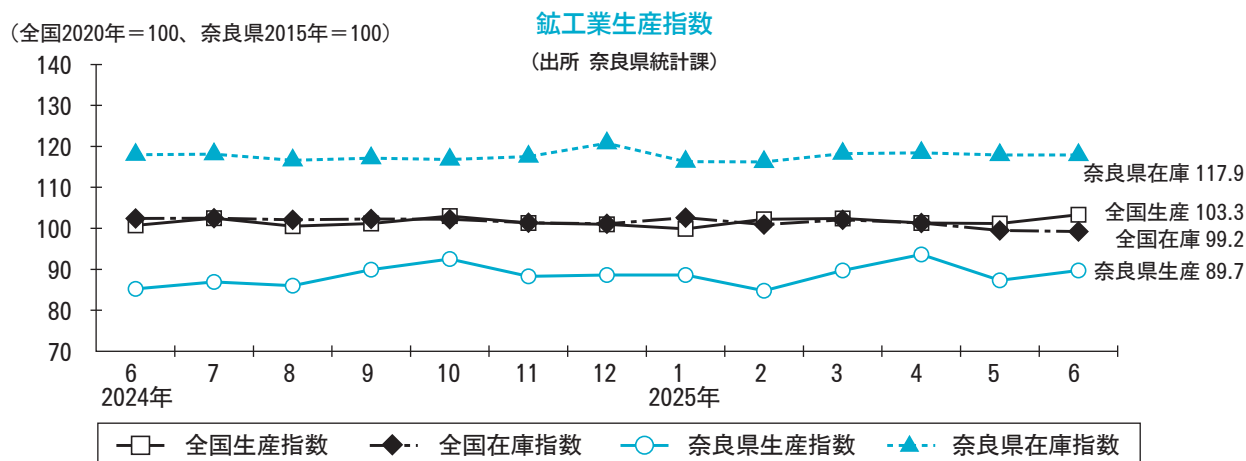


- ・ 7月の倒産状況を見ると、件数は前年同月比157.1%増の18件。負債総額は同120.6%増の7億17百万円と3か月ぶりの増加。
- ・ 業種別では、サービス業が5件、小売業が4件、建設業が3件、製造業が1件、その他が5件。倒産形態では、破産が17件、民事再生法が1件であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの上昇



- ・6月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比2.7%上昇の89.7となり2か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比6.8%上昇の92.2となり2か月ぶりの上昇。在庫指数は前月比横ばいの117.9。
- ・業種別生産指数の動きは、電気機械工業、食品・たばこ工業、プラスチック製品工業等の7業種が前月比上昇となる一方、生産用機械工業、輸送機械工業、繊維工業等の10業種が同低下。